

20191012

# 市民会館再整備ワークショップ

劇場・ホールの機能と市民会館に求められる機能

公益社団法人全国公立文化施設協会 アドバイザー

間瀬勝一

# 劇場・ホールの機能とは

- 法律からみる機能
- 地域文化施設に求められている機能
- 地域文化施設の役割
- 市民会館に求められている機能とは

# 劇場・音楽堂等の活性化に関する法律(劇場法)

## ・劇場・音楽堂等の事業

- 1、実演芸術の公演を企画し、又は行うこと
- 2、実演芸術の公演又は発表を行う者の利用に供すること
- 3、実演芸術の芸術に関する普及啓発を行うこと
- 4、他の劇場音楽堂等その他の関係機関等と連携した取組を行うこと
- 5、実演芸術に係る国際的な交流を行うこと
- 6、実演芸術に関する調査研修、資料の収集及び情報の提供を行うこと
- 7、前各号に掲げる事業の実施に必要な人財の養成を行うこと
- 8、前各号に掲げるもののほか、地域社会の絆の維持及び強化を図るとともに共生社会の実現に資するための事業を行うこと

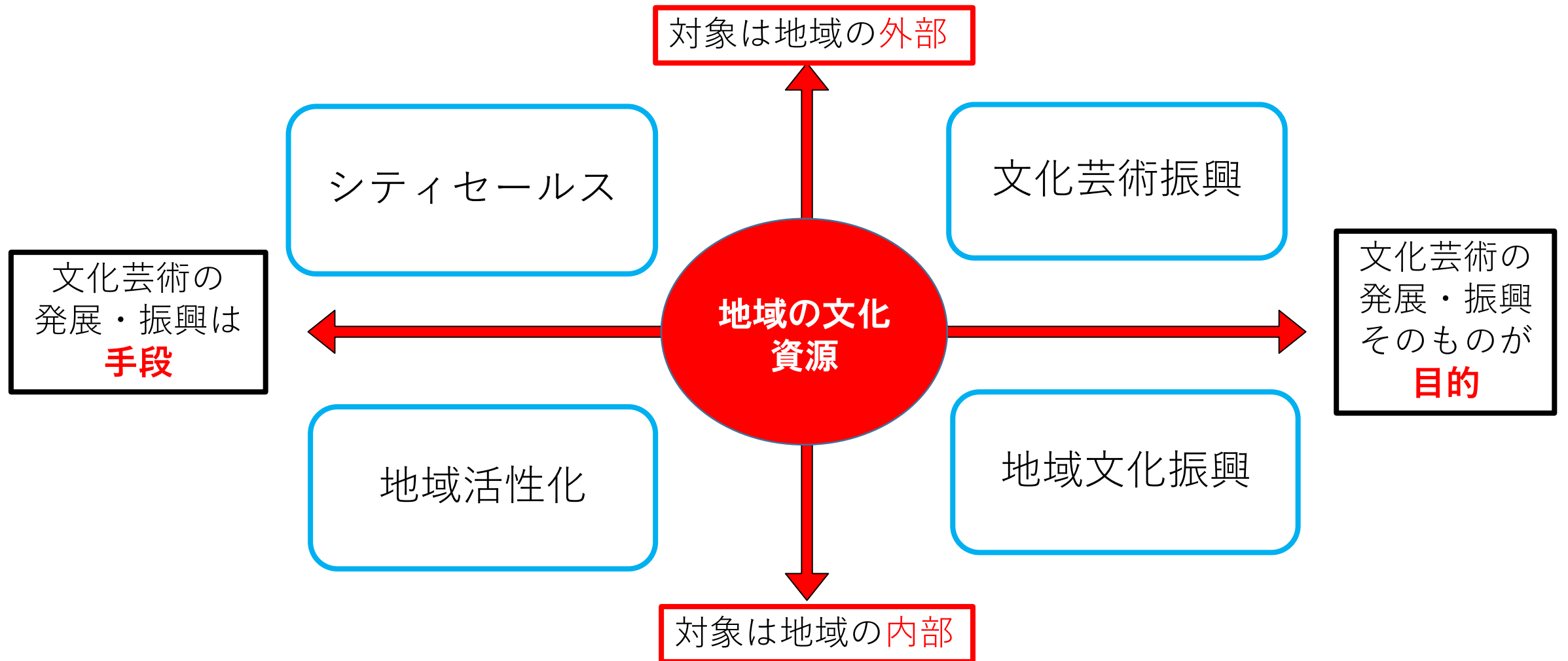
# 劇場・音楽堂等の事業の活性化のための取り組みに関する指針

- 設置者又は運営者の取組に関する事項
  - 1、運営方針の明確化に関する事項
  - 2、質の高い事業の実施に関する事項
  - 3、専門的人財の養成・確保及び職員の資質の向上に関する事項
  - 4、普及・啓発の実施に関する事項
  - 5、関係機関との連携・協力に関する事項
  - 6、国際交流に関する事項
  - 7、調査研究に関する事項
  - 8、経営の安定化に関する事項
  - 9、安全管理等に関する事項
  - 10、指定管理者制度の運用に関する事項

# 地域文化施設の役割

- 文化・芸術振興
- 地域文化振興
- 地域の活性化
- シティーセールス

# 地域文化施設の役割



# 藤沢市文化芸術振興計画

- 基本理念

「多彩な文化の融合による新たなふじさわ文化の創造」

基本目標 1 藤沢の特性を生かした文化芸術の振興を図ります

基本目標 2 市民主体の文化芸術活動をさらに活発にしていきます

基本目標 3 歴史的・文化的資源の保存活用を図り、次世代に継承します

基本目標 4 オリンピック・レガシーを次世代へ継承します

- 基本計画の期間

前期：2018年～2020年      後期：2021年～2023年

# 地域文化施設に求められている機能とは

自主公演事業	質の高い事業の公演を企画し、実施する
施設提供事業	文化芸術の上演活動の利用に供する
普及・啓発事業	文化芸術の担い手育成・支援
地域連携事業	他の劇場や関係機関等と連携した取組を行う
安全管理業務	設備の維持管理・保守点検・改修計画
共生社会の実現	(社会的包摂) に資するための事業を行う



# 劇場とは？

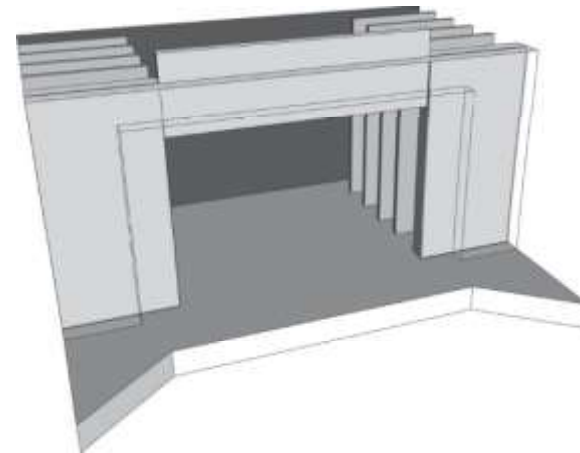
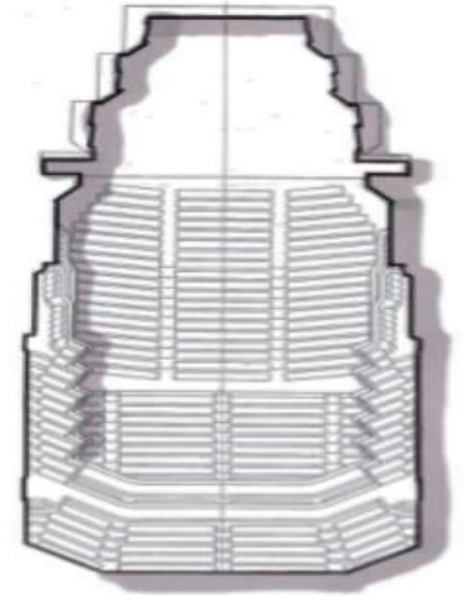
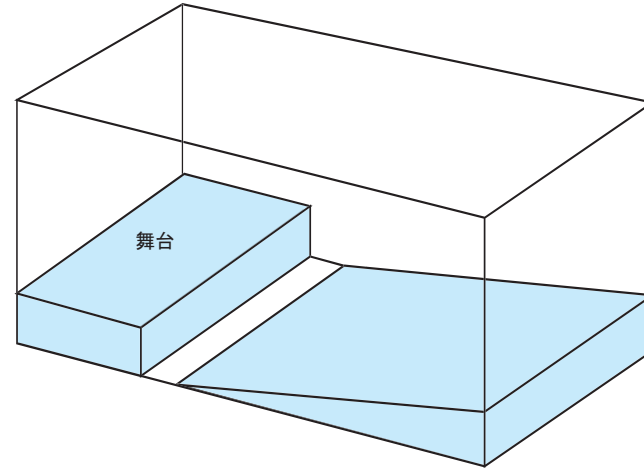
表現・創造を実現化するのに最適な空間としての劇場

劇場とは空間と上演を示すものとしての包括的な概念

表現・創造を実現化するのに、劇場である必要はない

# 劇場空間とは

- オープン舞台の劇場
  - エンドステージ形式
  - アリーナ形式
  - スラストステージ
- シンフォニーコンサートの形式
  - シューボックス型
  - ワインヤード型
- プロセニアム型劇場

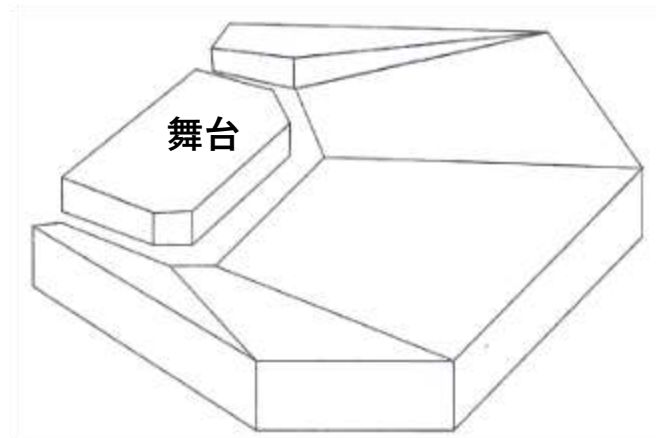


# オープン舞台の劇場

舞台と客席とが仕切られていない劇場

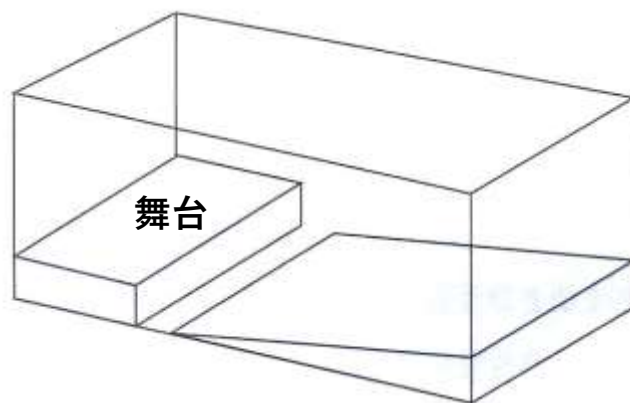
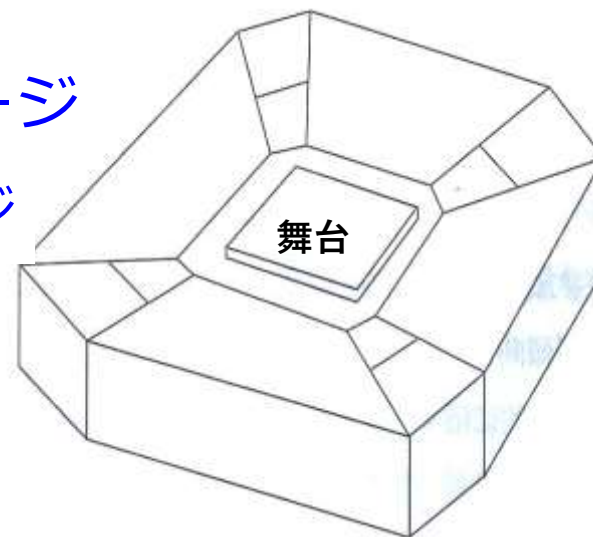
スリーサイドステージ

スラストステージ



センターステージ

アリーナステージ



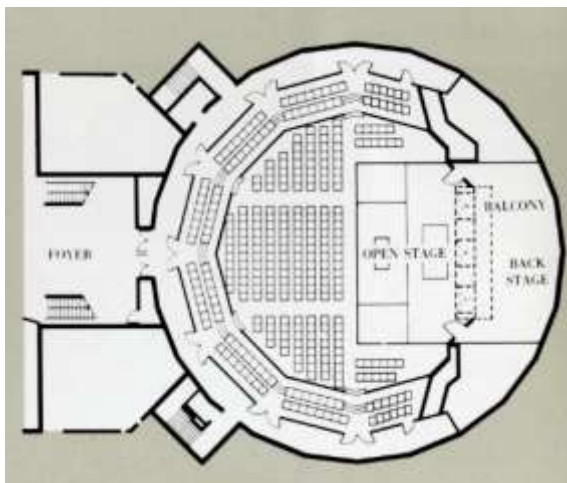
エンドステージ

# オープン舞台の劇場

## スリーサイドステージ



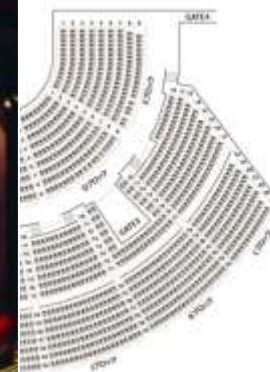
舞浜アンフィシアター



東京グローブ座



Mark Taper Forum -LA



# オープン舞台の劇場

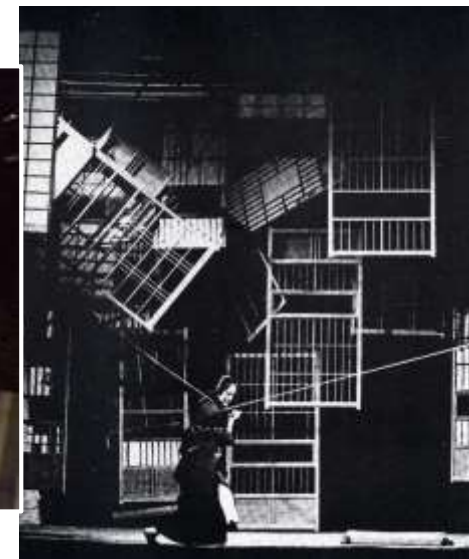
## エンドステージ



ザ高円寺 1



早稲田小劇場 だらま館



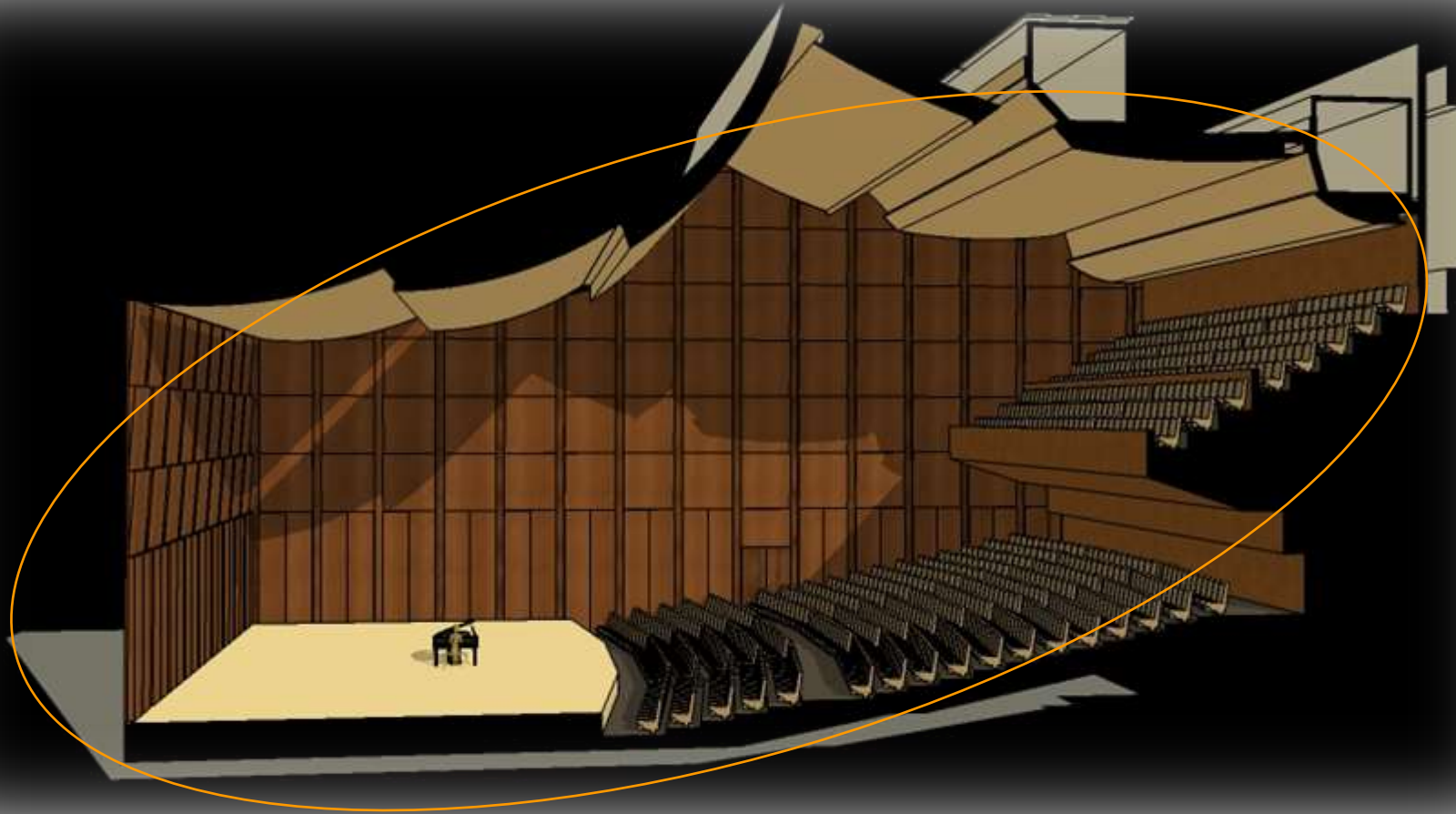
久留米シティプラザ 久留米座



水戸芸術館 ACM劇場

# クラシックコンサートホールの特徴

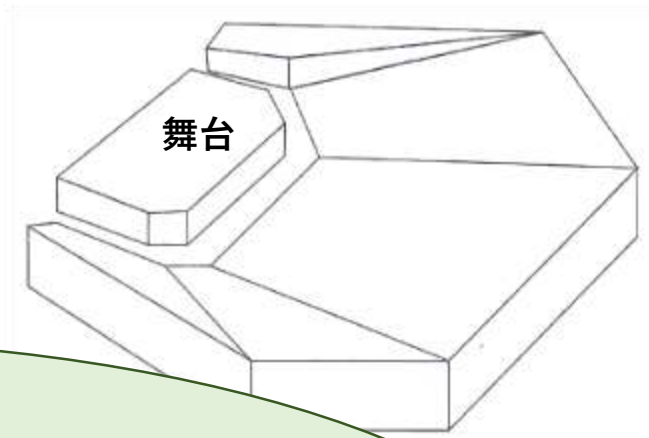
舞台と聴衆が同じ空間にいる  
シングル・ルーム型



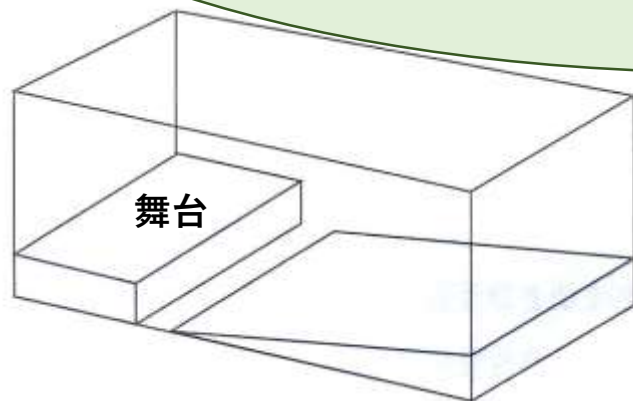
# オープン舞台の劇場

舞台と客席とが仕切られていない劇場

スリーサイドステージ



クラシック演奏のためのホールは  
基本的に  
オープン舞台の劇場である



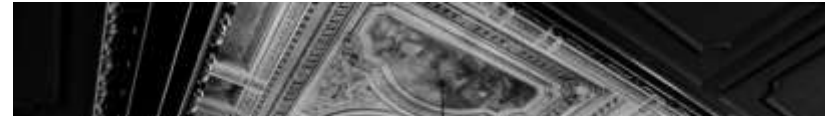
エンドステージ



ウィーン ムジークフェラインザール



ニューヨーク フィルハーモニックホール



**シンフォニーコンサートホールと呼ばれる大型のホールには  
大別して二つの形がある。**



アムステルダム コンセルトヘボウ



スイス チューリッヒ大音楽堂ホール



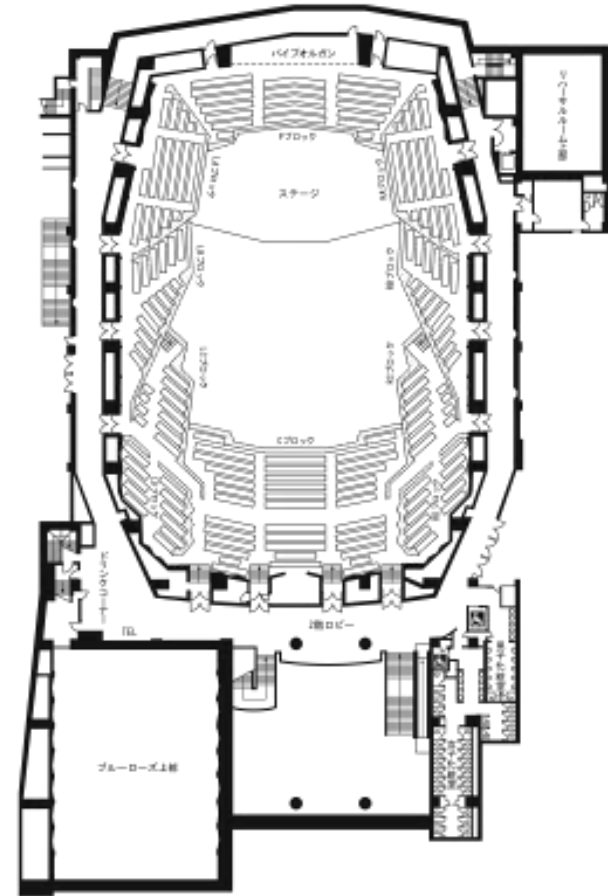
# ワインヤード型

サントリーホール 1986年 2006人



ベルリン フィルハーモニー 1963年 2440人

アリーナ  
ステージ



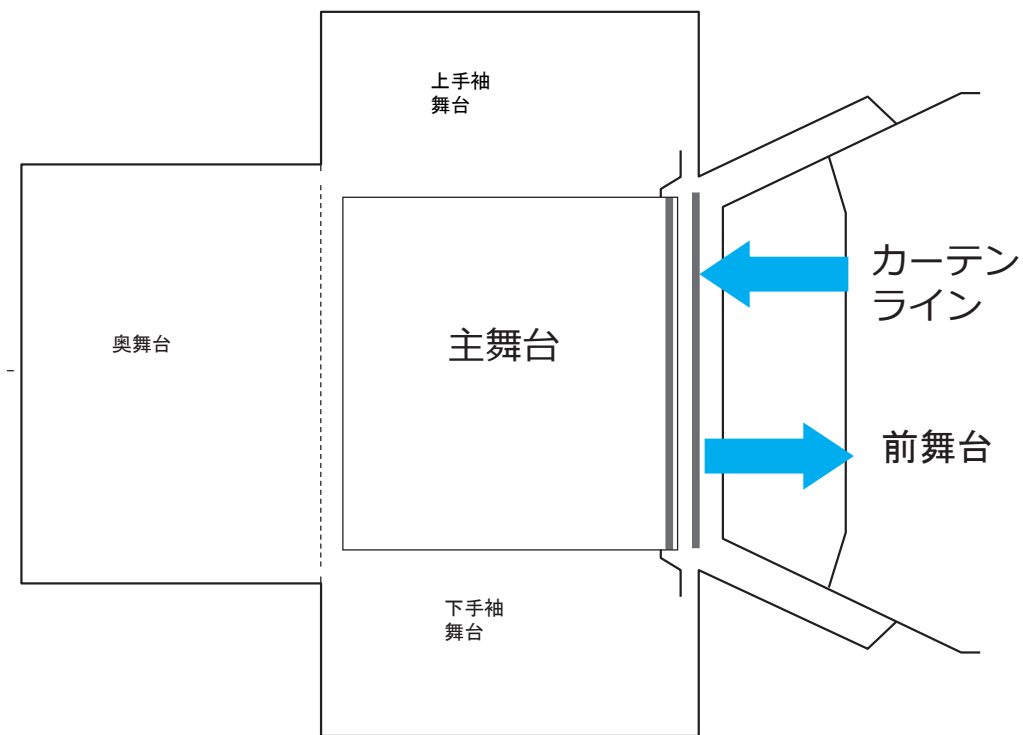
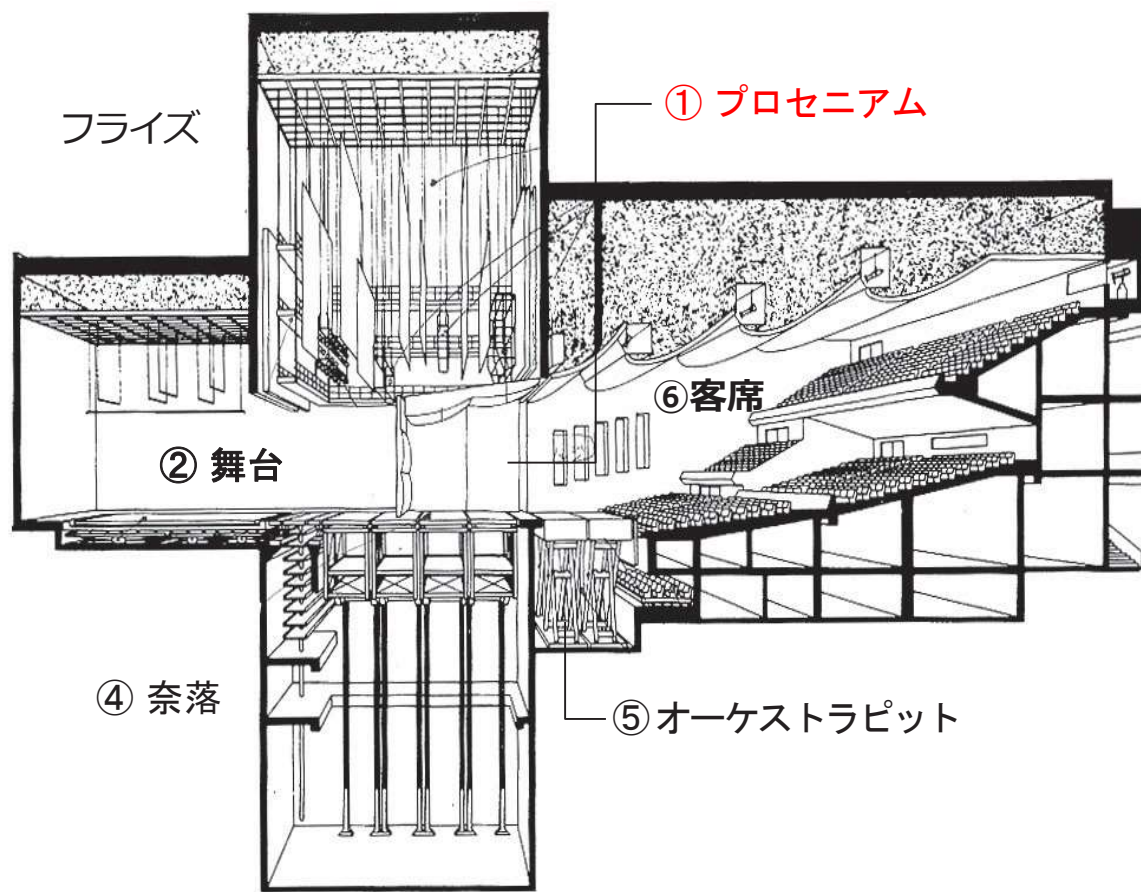
平面図



藤原歌劇団「トスカ」 演出 アントネッロ・マダウ・ディアツ / 美術 朝倉 撰 / 照明 奥畑康夫 / 撮影 遠藤 正 1990 東京文化会館

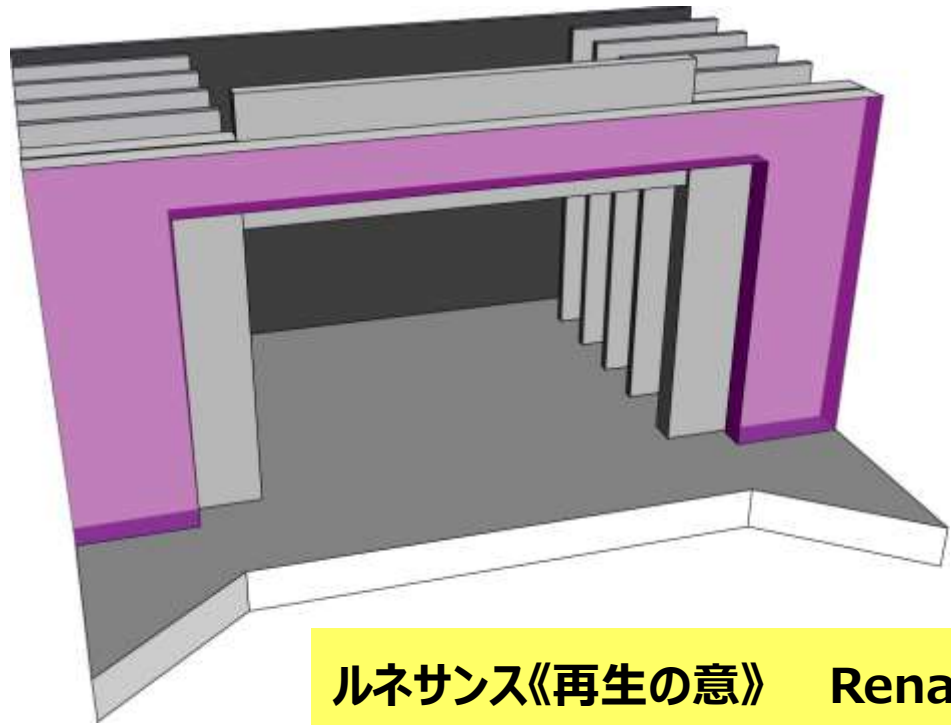
# プロセニウムステージ形式

- ▶ プロセニウム開口寸法の例



## ① プロセニウム

プロセニウム・アーチ  
proscenium arch

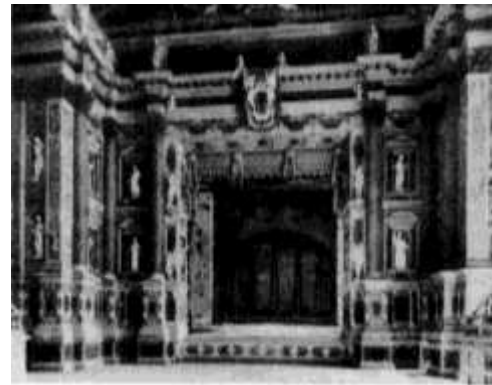


ルネサンス《再生の意》 Renaissance

1585 テアトロ・オリンピコ ヴィチエンツァ

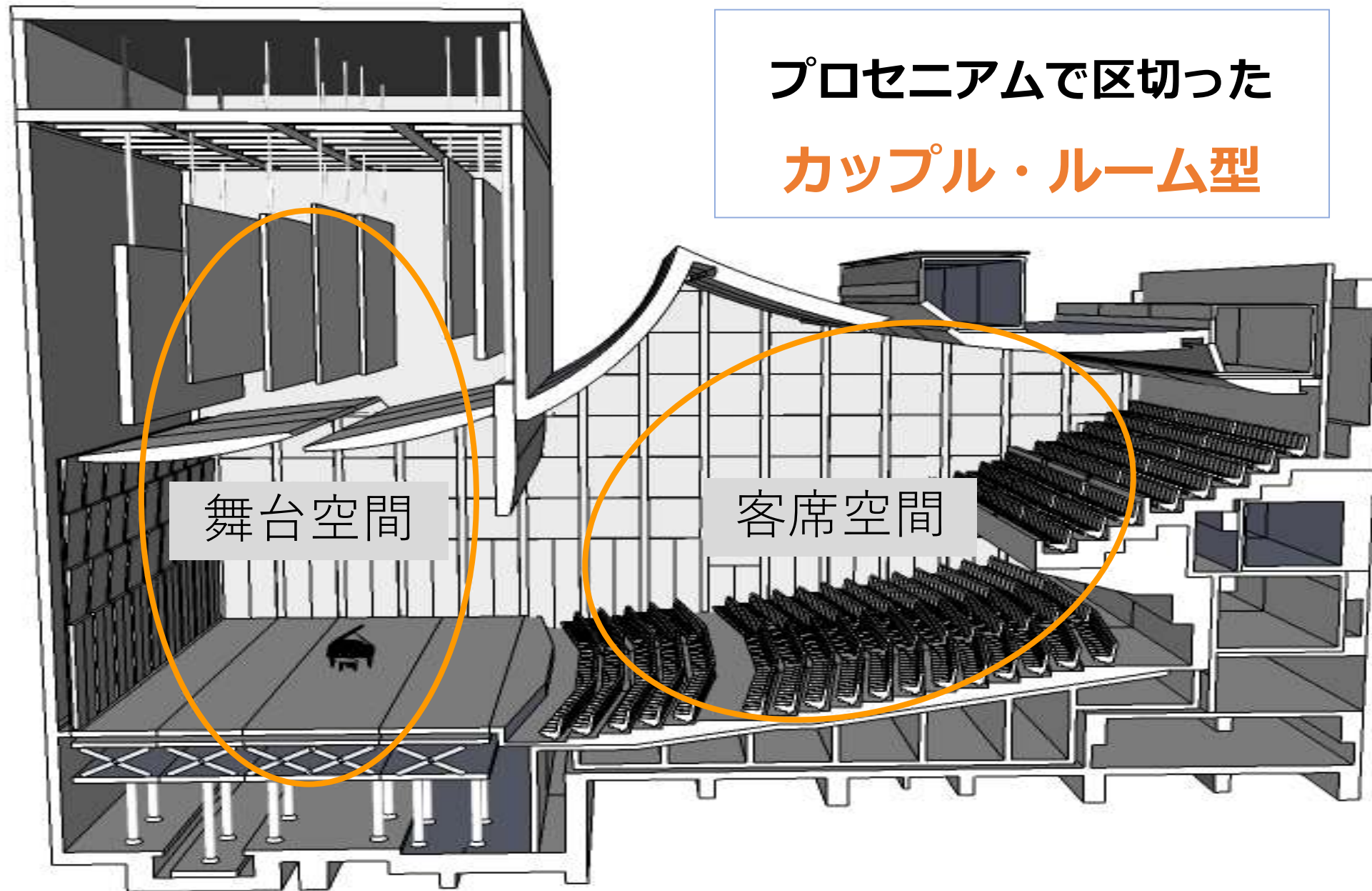
1618 テアトロ ファルネーゼ

プロセニウムステージ形式の最初の劇場



## プロセニウム型の劇場

プロセニウムで区切った  
カップル・ルーム型



# 劇場の環境

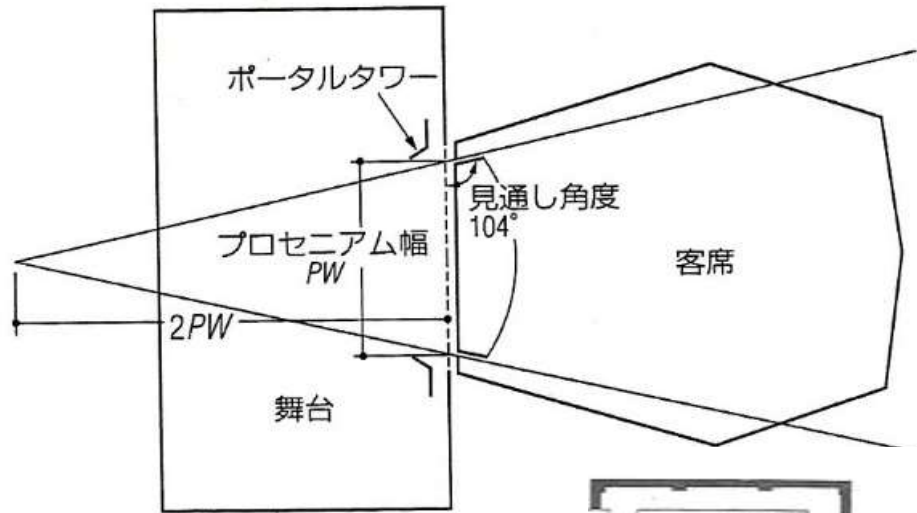
- 見易い環境
- 聴きやすい環境
- 建築音響
  - 音響傷害の除去・外部騒音の遮断
  - 内部騒音の除去
  - 美しい響をつくる残響計画
- 残響時間

# 観客にとっての劇場の環境

観やすさ

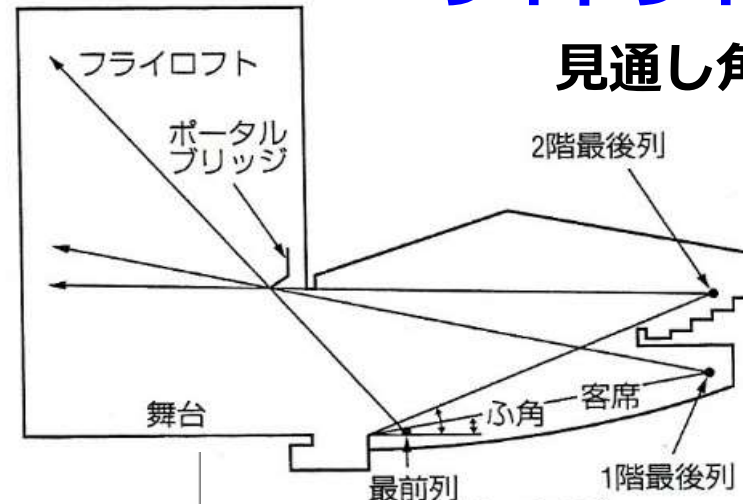
聴きやすさ

# 劇場の環境 観やすさ

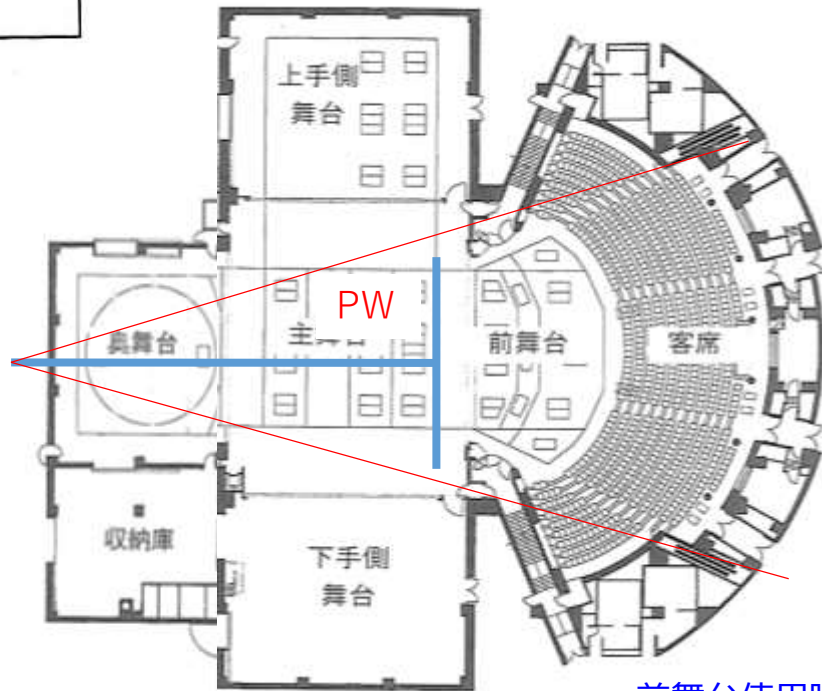


## サイトライン

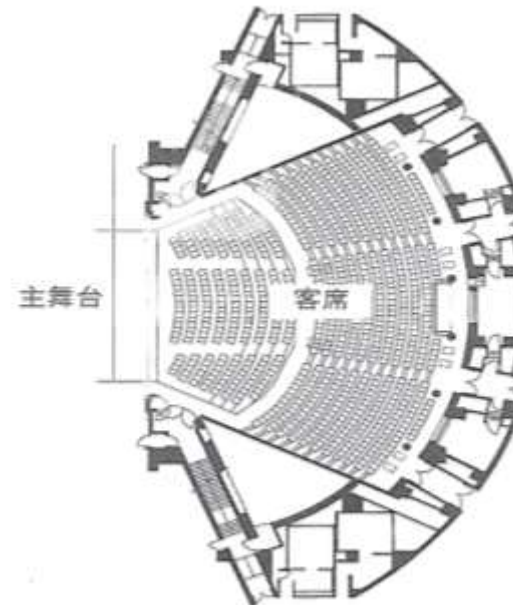
### 見通し角度とふ角



新国立劇場  
中劇場



前舞台使用时



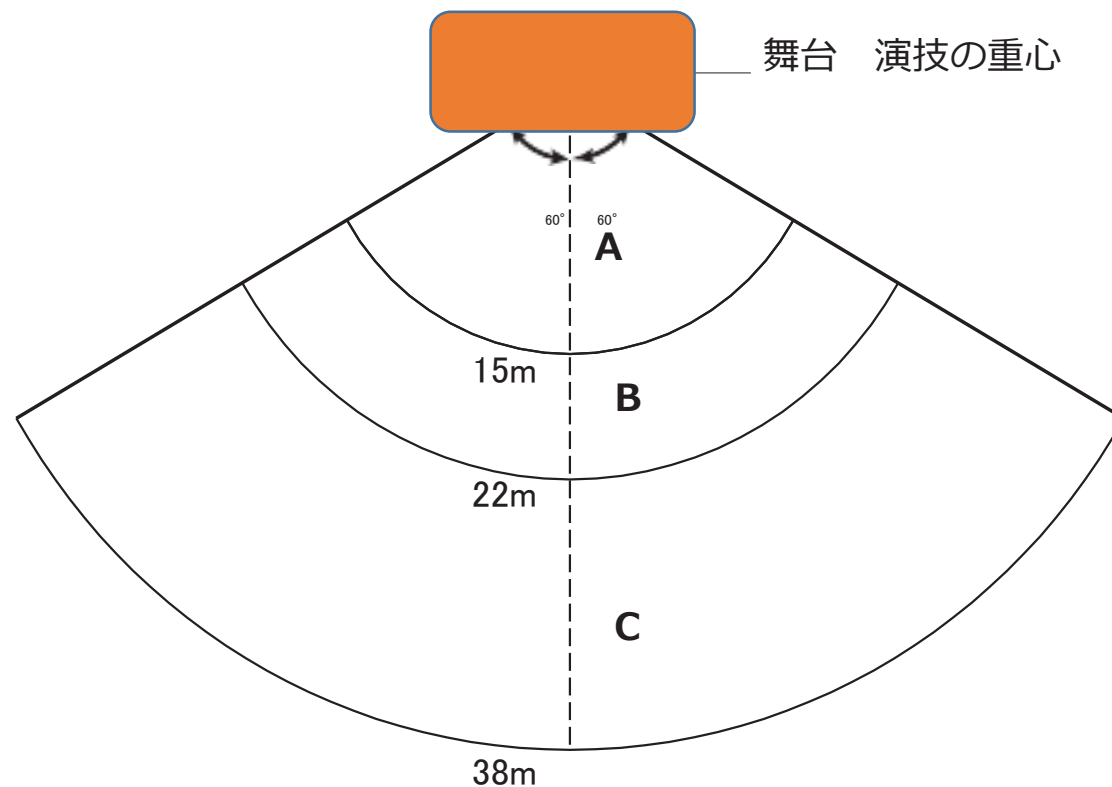
プロセニウム舞台



# 見やすい劇場とは

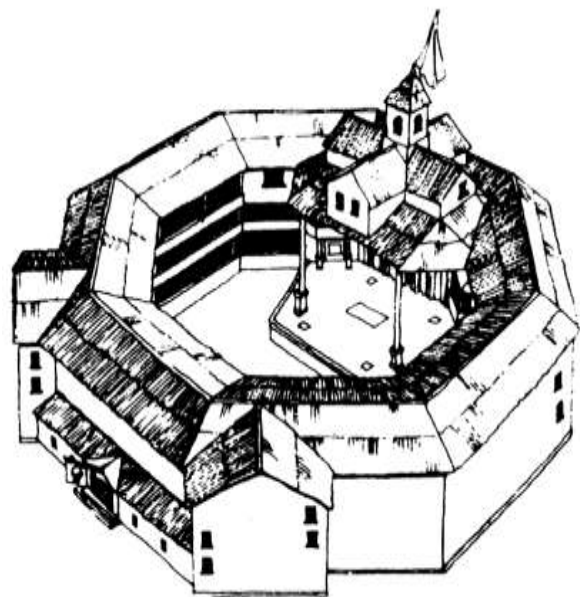
部隊までの距離	舞台の見え方
A ~ 15m	表情や細やかな身振りが 観賞できる
B ~ 22m	一般的な表情が見える 程度
C ~ 38m	一般的な身ぶりが見える 程度

## 舞台までの距離と観やすさ

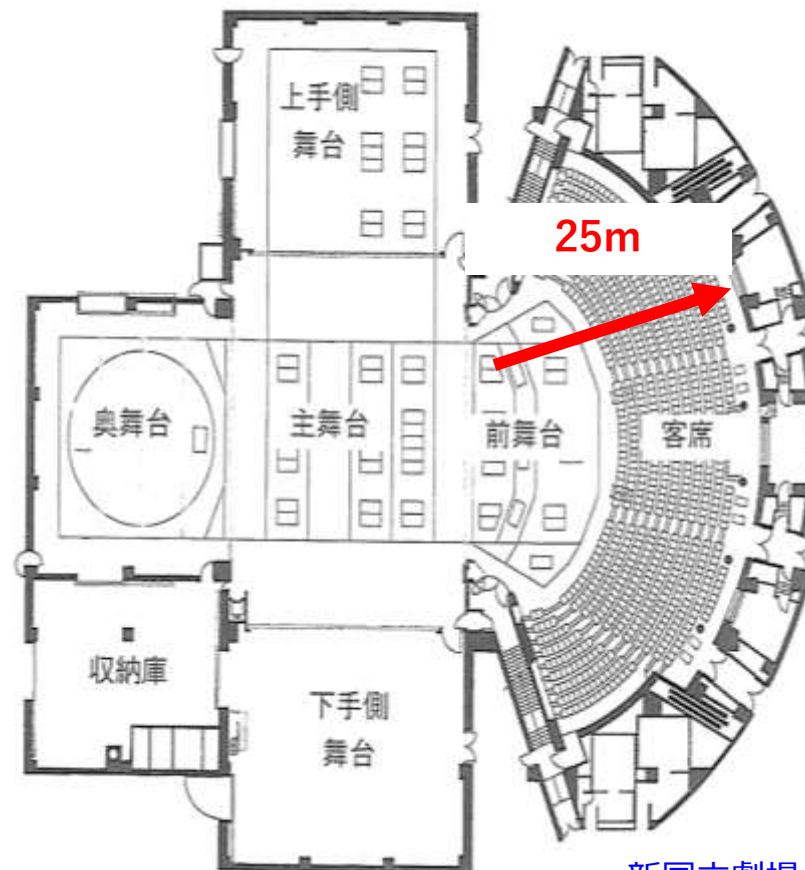


# 劇場の環境

観やすさ



グローブ座も外径約25m



新国立劇場  
中劇場

# プロセニウム開口寸法



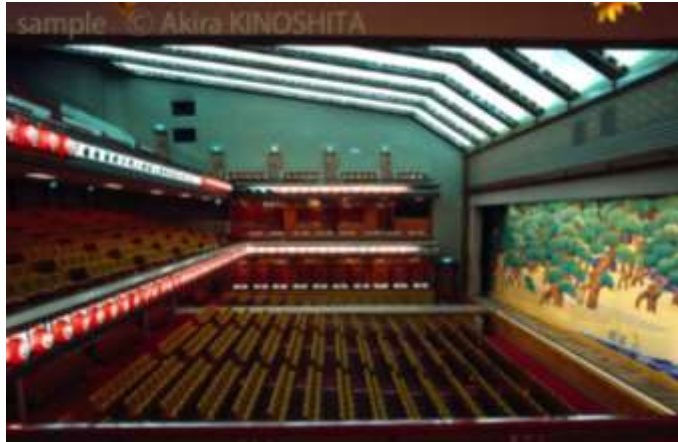
パリ 国立オペラ座

藤原歌劇団「トスカ」  
東京文化会館

ホール	間口m	高さm
ウイーン国立オペラ座	14.0	12.0
パリ オペラ座	16.0	13.7
東京文化会館	18.0 10間	11.5 38尺
日生劇場	15.5 8.5間	6.3 21尺

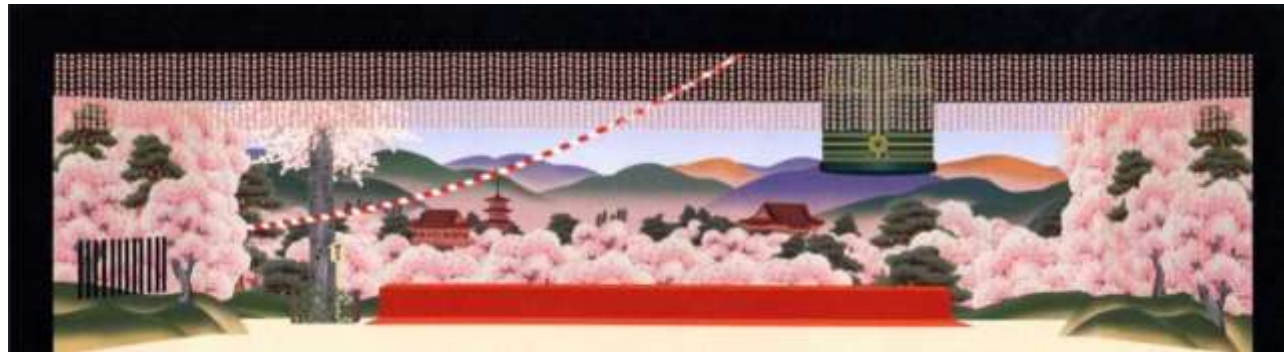


# プロセニウム開口寸法



歌舞伎座（4代目）

ホール	間口m	高さm
ウイーン国立オペラ座	14.0	12.0
パリ オペラ座	16.0	13.7
東京文化会館	18.0 10間	11.5 38尺
日生劇場	15.5 8.5間	6.3 21尺
歌舞伎座（4代目）	27.0 15間	6.0 20尺
国立劇場 大劇場	22.1 12間	6.3 21尺



京鹿子娘道成寺の舞台図 滝善光



をどり座 七夕草子 朝倉撰

# 聴きやすい劇場とは

## • 物理的な音の性質

音の速度.....秒間の音速  $c = 331.5 + 0.6t$  (常温 15°Cの場合約340m)

## • 音の 3 要素

- 1 音の大きさ(強さ) 普通常用対数をとって dB(デシベル)であらわす。
- 2 音の高さ 1 秒間に粗密の起きる回数を周波数と言い、単位はHz
- 3 音色が異なると違う音になる。

## • 聴覚の性質

人間の可聴帯域は、一般的には 20~20,000Hz である。

以下のような効果がある。

両耳効果 binaural effect ・ステレオ効果 など

# 劇場の環境 聴きやすさ

## 音の性質

音は空気中を伝わっていく空気の粒子の振動 = 粗密波

**音の速度** 1秒間の音速 $c = 331.5 + 0.6t$  (常温 $15^{\circ}\text{C}$ の場合約 $340\text{m}$ )

速度が遅い

1秒間の波の回数を周波数と言い、単位は Hz (ヘルツ)

入り脳に伝達されて初めて音として認知される。

**可聴帯域**

一般的には $20 \sim 20000$  Hz である。極めて個体差が大きい。

壁を透過する

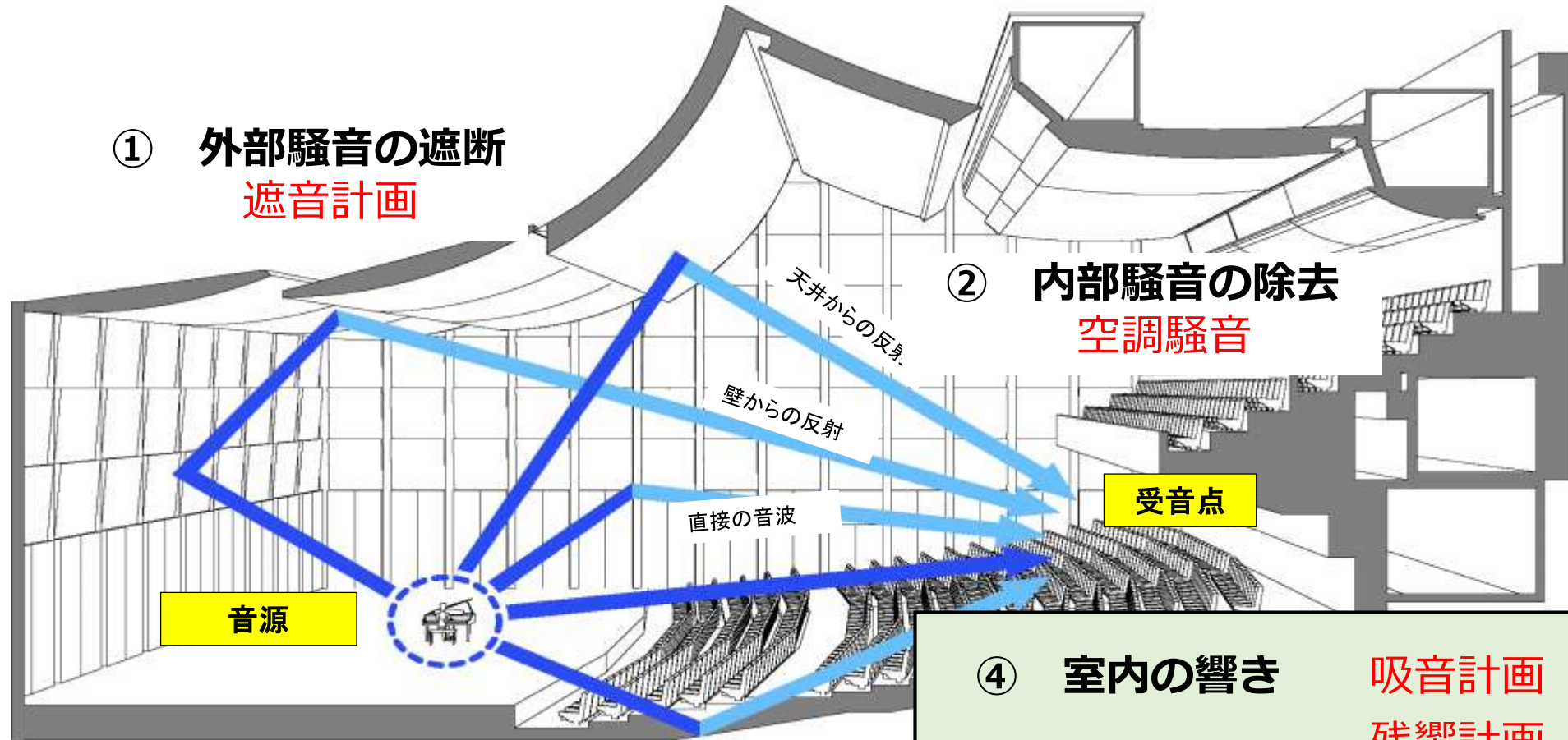
反射する

音色が異なると  
違う音になる

**劇場の環境** 聴きやすさ

**室内音響 (建築音響)**

Room Acoustics



① 外部騒音の遮断  
遮音計画

② 内部騒音の除去  
空調騒音

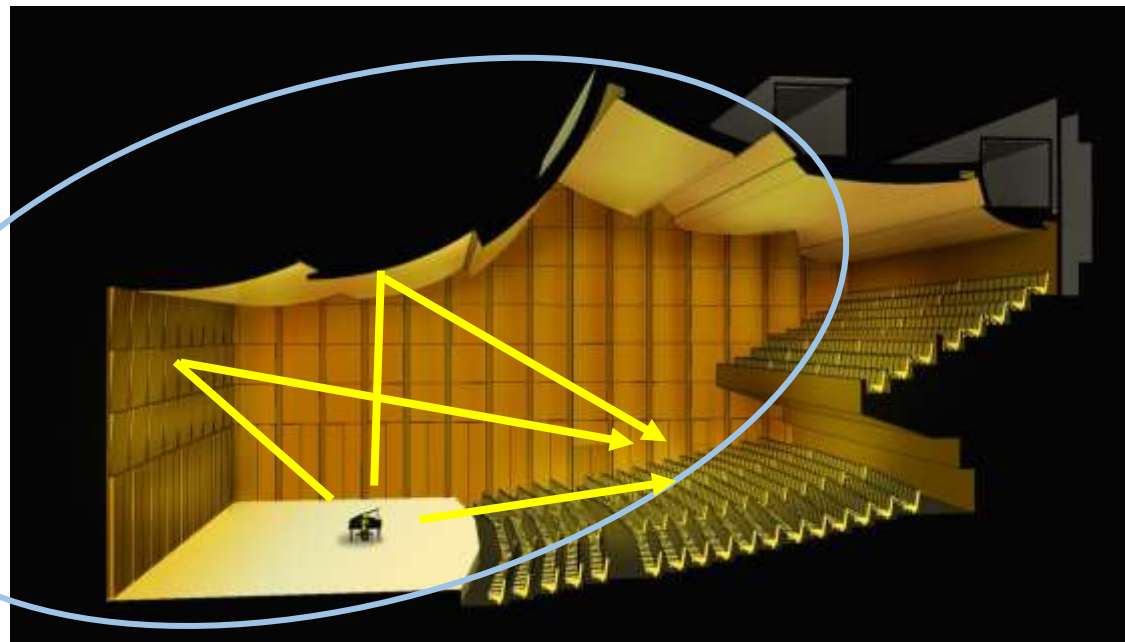
③ 音響障害の除去  
形状の検討

④ 室内の響き  
吸音計画  
残響計画

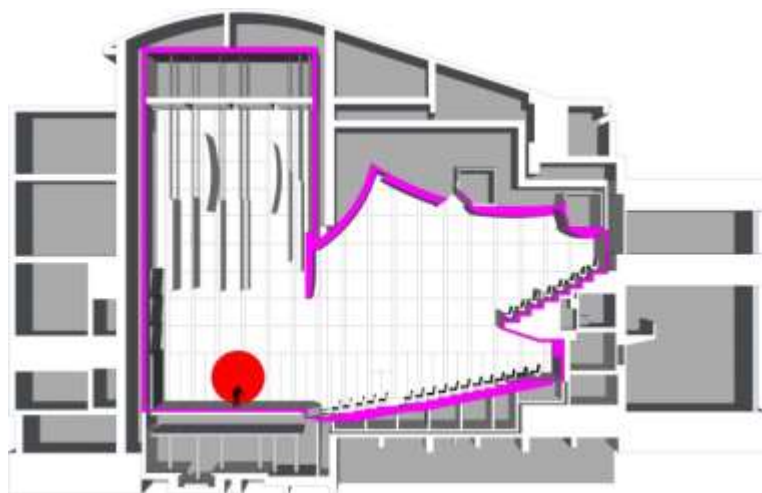
# クラシックコンサートホール

舞台上の音源のエネルギーを、  
効率よく客席に届かせるために

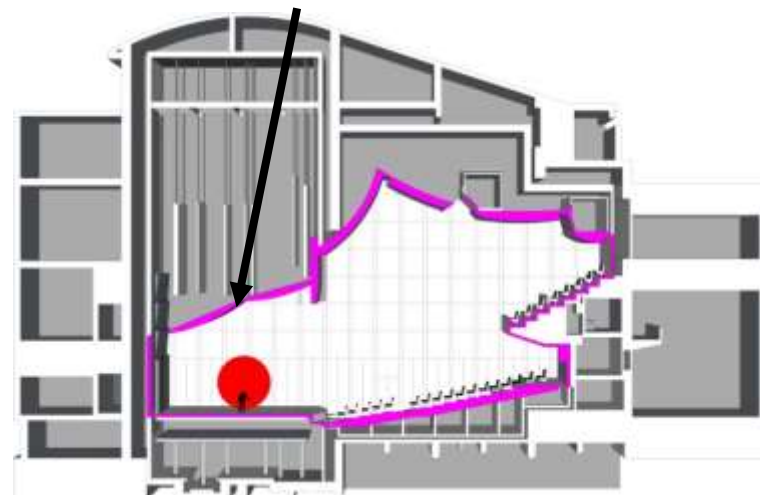
**ワンボックス型**  
と呼ばれる形状にする



プロセニウム型の劇場の場合



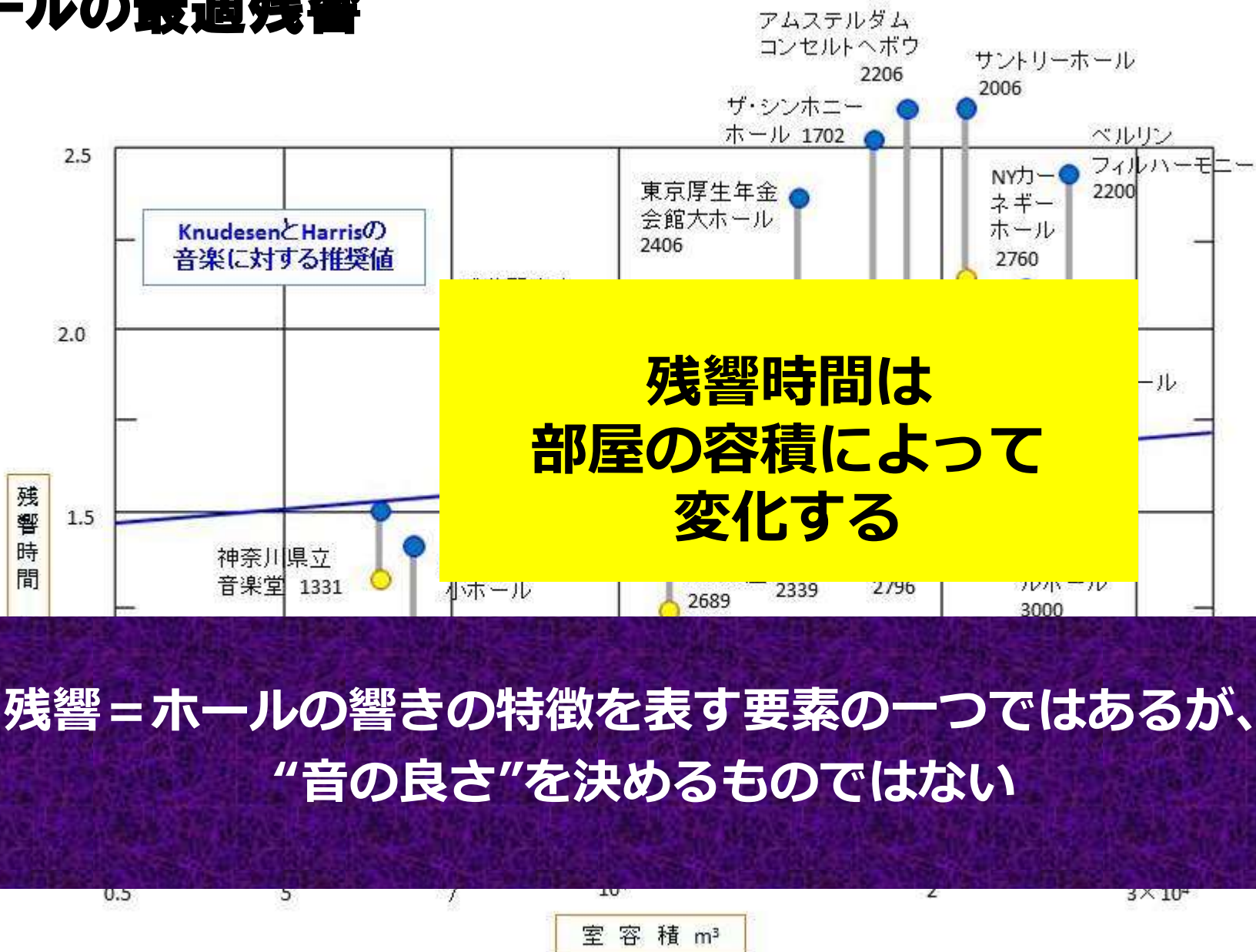
仮設 音響反射板



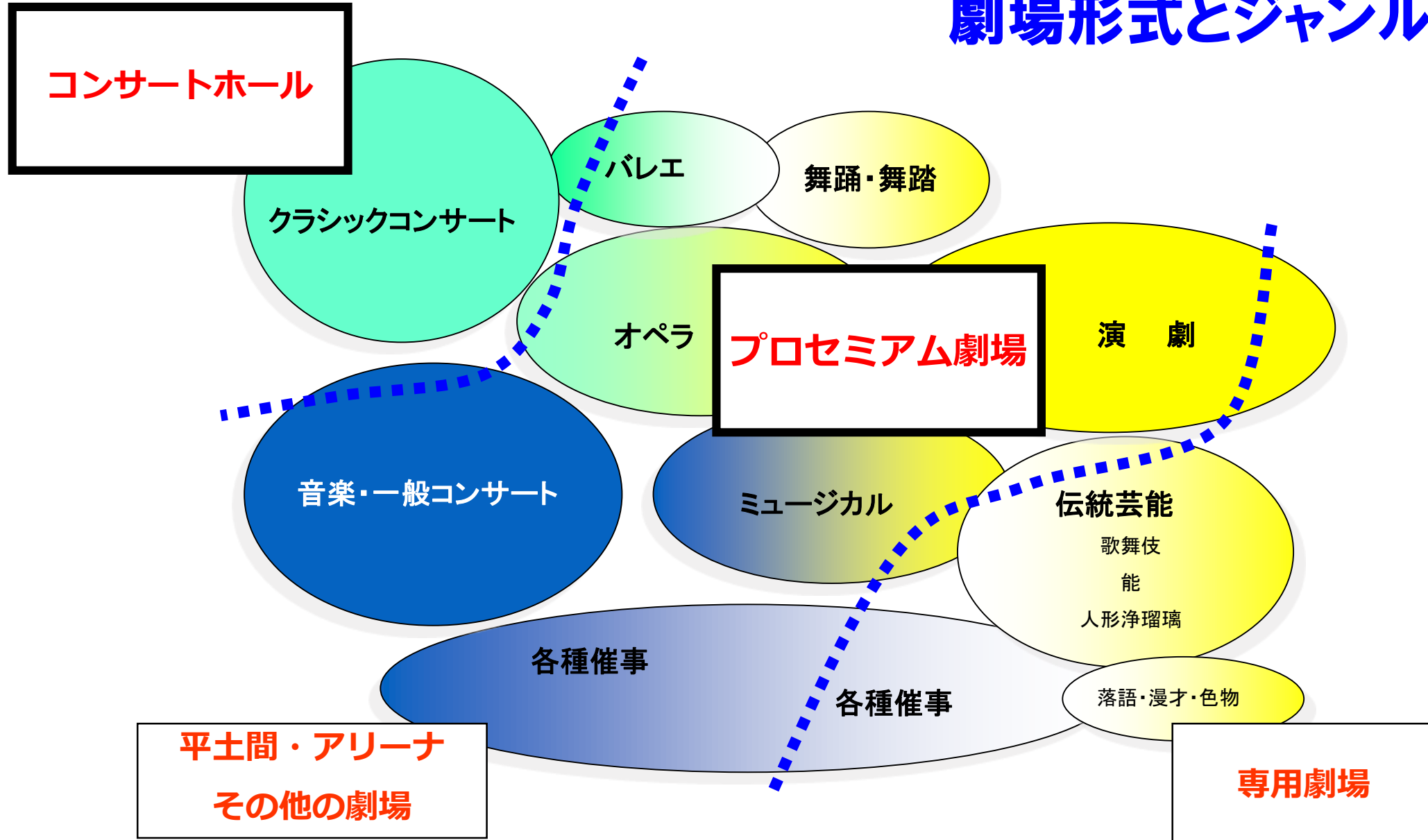
疑似的にワンボックス型にする



# 時間ホールの最適残響



# 劇場形式とジャンル



# まとめ

- 舞台芸術の公演は、最終的に「表現」を目的とすること、すなわち“最高に素敵な出来栄えを観客に観てもらおうこと”です。

そのために、その劇場・ホールという場を最大限利用して表現・創造を実現するのです。

# まとめ

- ひとつのホールですべてのジャンルに満足出来る  
ホール建設は不可能、各々の専用の空間が必要です。

**表現芸術をサポートし、育てる為の空間が  
市民会館です**

ご静聴ありがとうございました

**休 憩**



# 本日も議論いただくテーマ

- 議論 1 市民会館に求められる「機能」について
- 議論 2 市民会館に求められる「ホール機能」について